

中央トピックス

技術・ノウハウ継承に危機意識

文科省調べ

大手建設業の5割以上が、研究開発分野で技術・ノウハウなどの継承に危機意識を持っていることが文部科学省の調べで分かった。「技術・ノウハウなどの継承に時間がかかり円滑に進まない」「人材が流動化し、継承が難しい」「意欲ある若年・中堅層の確保が難しい」などが危機意識を持つ主な理由だといふ。

「民間企業の研究活動に関する調査報告」(17年度)は、16年の総務省「科学技術調査研究」で研究開発活動を実施していると回答した資本金10億円以上の企業1851社を対象に、民間企業の研究活動状況を調べた。このうち846社(建設業は98社)が回答した。

巨大地震対応に共同提言

建築学会・土木学会

日本建築学会と土木学会は、東海、東南海・南海など海溝型巨大地震への対応にかかる共同提言をまとめた。建築分野では、耐震安全性が不足する建物・構築物に対する補強策の完備などが必要と指摘。初期の超高層建築は長周期地震動によって、過大な損傷が生じるとの懸念も示した。土木分野では、地盤・基礎を含めた構造系全体の耐震性を照査した上で、構造物の重要度や特性に応じた耐震性の確保が重要とした。

耐震強度偽装事件で講演会

J S C A

日本建築構造技術者協会(J S C A、大越俊男会長)は、「耐震強度偽装事件」法制度の改正とこれからのJ S C Aをテーマにした講演会を東京都文京区の住宅金融公庫本館すまい・るホールで19日に開く。定員250人。

講演会は同協会副会長で建築基準法等改正対策委員長を務める木原碩美氏が今後の展望などを語る。

参加費1000円。問い合わせは、事務局(☎ 03・3262・8498)まで。

15日にWeb-GISシンポ

日本情報地質学会

日本情報地質学会は、15日に東京都千代田区の秋葉原ダイビルでシンポジウム「Web-GISによる公開情報活用とその促進環境」を開く。地理空間情報活用推進基本法とその周辺環境、Web-GIS(インターネットを利用した地理情報システム)の管理環境、自治体の取り組みなどを紹介する。

参加無料(事前申し込み不要)だが、講演要旨集代として2000円が必要。詳細はホームページ(<http://www.jsgi.org/>)を参照。

閣議後(会見で、冬柴鉄三国土交通大臣は、19年中に示す道路整備の中期計画について「15年に今後5年間で行うべき道路整備の事業の金額的な量は38兆円とする」ということが閣議決定され、今後5年間で行うべき道路整備の事業の金額的な量は38兆円とする」ということが閣議で決定される」とした上で、「計画期間は今後5年間になるのか、10年、15年になるのかは今後詰めるが、内閣議で決定される」というように事業量を金額で示すことは具体的な道路とともに、10年、15年になるのかは今後詰めるが、内閣議で決定される」と説明。暫定税率による上乗せを含めて現行水準を維持するという納税者の「負担」と、今後の具体的な道路整備の姿を示す「受益」のバランスは保たれた、との認識を示した。

国交省は、17年末の政府与党合意、行革推進法などに基づき、必要な道路整備の計画的な実施を決定した。19年中に示す道路整備の中期計画についての4項目を盛り込みた。

19年内に中期計画策定

閣議決定

国の登録有形文化財

潮音館、旧勝目郵便局を登録へ

国の文化審議会は8日、「潮音館(旧重富島津家住宅米蔵)」と「旧勝目郵便局」の2件を登録するよう、文部科学大臣に答申した。今後、文化登録原簿への登録を経て正式に登録される。なお、本県からは小学

校の部で瀬戸内町立阿木小学校(森が守る命の川勝浦川)が優秀賞、鹿

家住宅米蔵(鹿児島市)は建造年は大正7年。鹿児島港の北端に位置した島津久光四男珍彦(重富島津家の別邸地内に残るもの)蔵で、喫茶店として活用。桁行5間、梁間2間半規模、切妻造、瓦葺の平屋建てで、妻部に島津家の家紋を刻んだ石をはめる。窓のひさしを兼ねた楣石や軒蛇腹の石材加工の精度も高い。

潮音館(旧重富島津家住宅米蔵)(上)と旧勝目郵便局

推进と道路整備中期計画の策定▽現行の税率水準の維持▽道路歳出を上回る税収の一般財源化▽など、道路特定財源見直しについての4項目を盛り込んだ。

次医療施設への広域的なアクセスの強化、市町村の合併を支援する道路、通学路パリアフリー対策、無電柱化などが含まれる」とが確認された、と語った。私たちの川・壁新聞コンテストの第5回受賞作品発表会・表彰式を開催する。

なお、本県からは小学

表会・表彰式

下請セーフティネットコンテスト
下請代金の支払の適正化等
調達の円滑化

ソト債務保証事業と元請業者の資金は、元請業者の資金が事業協同組合等の借り入れた転貸融資資金に対し債務を回るため、

公共工事や一部の民間工事の請負

請負人等の元請負人に対する未完成公共工事の場合も対象。

業。(1次下請代金の支

付の償還

前立腺肥大症を治療せずに放置しておくと腎不全になる危険がありますが、その前に外に出もできないほど頻尿や尿失禁・尿感、尿閉(排尿したても尿が出なくなる)が起き、生活自体に影響が出てしまうので、治療を行わずに放置するわけにはいきません。

前立腺肥大症と前立腺がんの関係はないと言られています。両方起きることもあるがんだけできることもあります。

前立腺がんは早期に症状が出ないので、50歳を過ぎたら検診や人間ドックでチェックしましょう。親族に前立腺がんの人気がいる場合は45歳から要チェックです。

前立腺肥大症がなぜ起きるのかについてまだよくわかっていないので、確実な予防法ではありませんが、からだを冷やさない、短時

間で大量の水やアルコールを飲まない、長時間座り続

けたり、長時間の自動車の運転などを避ける方がいいでしょう。鎮痛剤やかぜ薬などの中には尿閉を招くような成分が含まれているものがありますので、注意が必要です。喫煙もよくありません。

多くの男性に起きる前立腺肥大症ですが、早期に発見すれば、薬だけでコントロールが可能であり、少し大きくなつて手術を行うことで、できるだけ早く受診したいものです。

また、男女を問わず、トイレが近くで一日8回以上といった頻尿には病因があります。

泌尿器科を積極的に受診したいものです。

今回で「前立腺肥大症」については終了

私の健康手帳

第82回 前立腺肥大症④



早期に予防して快適生活



監修 濱島泌尿器科クリニック
院長 濱島寿充先生

多くの男性に起きる前立腺肥大症ですが、早期に発見すれば、薬だけでコントロールが可能であり、少し大きくなつて手術を行うことで、できるだけ早く受診したいものです。泌尿器科を積極的に受診したいものです。今回で「前立腺肥大症」については終了

前立腺肥大症を治療せずに放置しておくと腎不全になる危険がありますが、その前に外に出もできないほど頻尿や尿失禁・尿感、尿閉(排尿したても尿が出なくなる)が起き、生活自体に影響が出てしまうので、治療を行わずに放置するわけにはいきません。

前立腺肥大症と前立腺がんの関係はないと言られています。両方起きることもあります。

前立腺がんは早期に症状が出ないので、50歳を過ぎたら検診や人間ドックでチェックしましょう。親族に前立腺がんの人気がいる場合は45歳から要チェックです。

前立腺肥大症がなぜ起きるのかについてまだよくわかっていないので、確実な予防法ではありませんが、からだを冷やさない、短時間で大量の水やアルコールを飲まない、長時間座り続けたり、長時間の自動車の運転などを避ける方がいいでしょう。鎮痛剤やかぜ薬などの中には尿閉を招くような成分が含まれているものがありますので、注意が必要です。喫煙もよくありません。

多くの男性に起きる前立腺肥大症ですが、早期に発見すれば、薬だけでコントロールが可能であり、少し大きくなつて手術を行うことで、できるだけ早く受診したいものです。

また、男女を問わず、トイレが近くで一日8回以上といった頻尿には病因があります。

泌尿器科を積極的に受診したいものです。

今回で「前立腺肥大症」については終了